

2025 年 11 月 6 日
古河機械金属株式会社

ユニック部門：工場見学会で大学生・大学院生のキャリア教育を支援 ～佐倉工場で生産工程や実機操作見学などを実施～

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）は、このほど、大学生・大学院生のキャリア教育支援を目的に、当社グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：菅野 悌二）の佐倉工場（千葉県佐倉市）において、芝浦工業大学の学部 1 年～修士 2 年の計 14 名を対象に工場見学会を実施しました。

当社では、今後も、学生のキャリア教育支援を目的として、業界理解および職業研究、将来のキャリア形成の一助となる機会を積極的に提供していきます。



実機操作見学（ユニッククレーン）

工場見学会について

今回の工場見学会は、芝浦工業大学の依頼を受けキャリア教育支援を目的に実施したもので、当日は、ユニッククレーンのマザー工場である佐倉工場にて、古河ユニック株式会社の事業概要説明や生産工程・実機操作見学、社員との懇談会などを実施しました。

参加した学生からは、「社員の方との懇談を通して働き方のイメージを持つことができた」「設計職以外に技術系として携わる職種があることを知り、将来の選択の幅が広がった」「普段目に触れることのない機械に触れることができてよかった」「工場見学会を通して製品製造の流れをよく理解できた」など、前向きな感想が多数寄せられました。



古河ユニックの事業概要説明



実機操作見学（ミニ・クローラクレーン）

＜問い合わせ先＞

・お知らせに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501

・キャリア教育目的の工場見学会について 古河機械金属株式会社 人事総務部人材開発課 TEL：03-6636-9500



ユニッククレーン

ユニッククレーンは、「吊る・積む・運ぶ・作業する」という一連の作業をトラック一台で可能にした省力機械です。ニーズに合わせたboom段数やクレーン容量など小型から大型トラック用まで豊富なラインナップを揃えています。更に、安全性を重視したモデルや環境に優しいエコモデル、複雑な操作を容易にする液晶ラジコンなど、先進的な機能を備え、国内シェアは50%を誇ります。



【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業3部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875（明治8）年8月

設立：1918（大正7）年4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,908人 〈単独〉205人 [2025年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp>

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：菅野 悌二

事業内容：1961年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニクロークレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和21）年4月

資本金：2億円

従業員数：480人 [2025年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawaunic.co.jp/>